

発行者/唐木 眞澄 事務局/河竹 康之 〒399-0701 塩尻市広丘吉田3359 サービス広丘507 TEL & FAX 0263 (57) 0787
印刷所/双葉印刷 編集者/小林 國弘 〒399-8501 北安曇郡松川村5721-1864 TEL & FAX 0261 (62) 0186
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>



雪上訓練 針ノ木雪渓 (高体連)

高校生の積雪期登山を考える

理事長 大西 浩

三月二十七日、栃木県で高体連登山専門部の講習会中に発生した雪崩により、八名が死亡、四十名余りが怪我を負うという痛ましい事故がおこった。栃木県教育委員会では、事故直後にこの事故の原因究明と再発防止に向けた提言をまとめるための検証委員会を立ち上げた。国内の有識者十名からなる委員会は、冬シーズンを前に十月十五日に検証結果をまとめた報告書を教育長に手渡した。

報告書の中で、委員会は事故の根源的かつ最も重要な要因として、「高体連及び登山専門部の計画全体のマネジメント及び危機管理意識の欠如」をあげ、関連するその他の要因としては、①従来の慣行に従って、低い危機管理意識のまま実施されていた講習会を見逃ごしていた県教育委員会の「チェックや支援体制の未整備」。②講師等の雪崩等に関する危険(リスク)の低い理解などの「個人の資質」という二点を指摘した。さらに背景的な要因として、関係者全体の「正常化の偏見(正常性バイアス)とマンネリズム(形骸化)」の問題をとりあげている。

そのうえで、「PDCAサイクルに基づいた計画のマネジメントと危機管理の充実」や「総合的な安全への対応力の向上を目指した顧問等の研修の充実」「高校生等の安全な登山活動を支援、推進するための国、関係機関等の支援」をはじめとする七項目を提言している。詳細は栃木県教育委員会のHPで公表されている報告書ならびにそ

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購読のお申込は ☎0120-81-4341まで



雪中訓練 黒沢尾根

長野県においては事故直後、教育長が「長野県においては、高校生の冬山登山の全面禁止はあり得ない」との発言をし、それを受け

「高校生の冬山登山について」は、原則として実施しない旨、毎年スポーツ庁からの通知が出ているが、高校生が雪山を体験するというのは、自然や環境に関する教育という観点からは、大変に意義のある活動と言える。

また、雪山の危険性を教えるということも、安全な登山という観点からは必要と考える。危険から目を背けることは、安全な登山に関する技術を習得する場が失われることにつながり、かえって危険性が増すことになりかねない。山ブームともいわれる昨今、夏冬を問わず、実際のフィールドにおいて様々な経験を積ませることや、その危険性を十分知らしめるための活動は、生涯スポーツでもある登山を高校卒業後も安全に続けるための土台作りとして、大きな意味がある。

「高校生の冬山・春山登山検討委員会」を立ち上げ、長野県独自の積雪期の登山に関するルール作りを進めてきた。こちらの委員会は県内の有識者八名（委員長は信大の鈴木啓助教授）で構成され、三回の委員会を経て、九月に答申を出し、それをもとに県教育委員会は「高校生の冬山・春山登山における安全確保指針」（以下「指針」）を策定した。安全に十分配慮したうえで、安全に十分配慮したうえで、また雪山での体験は、高校生にとっても大きな意義があることから、長野県ではこれまでも行われてきたところである。「指針」はそれらを踏まえた内容になっている。

「指針」では、「高校生以下の生徒は、原則として、冬から春にかけて主に雪上で実施する登山活動は行わないこととするが、長野県高等学校体育連盟登山専門部（以下「高体連登山専門部」）および高体連登山専門部に加盟する高等学校山岳部や山岳同好会等（以下「山岳部等」）が行う場合は、以下の留意事項を遵守した上で実施すること。」として、九項目の留意事項を定

めている。①活動は登頂を第一目的とはせず、基礎的登山技術の習得の範囲とし、安全を確保できると認められる場所で行うこと。②事前調査及び確認のため、顧問は自らの雪崩に関する判断方法の習得に努め、事前の下見や調査を十分に行い、気象条件等の情報収集もし、荒天対策を講じておくこと。③保護者の理解の下に生徒の体力や技術を勘案した登山計画を策定し、緊急時対応マニュアルを作成、保険加入をしておくこと。④十分な装備の携行と使用方法の確認や通信手段の確保。⑤登山計画書の事前審査。⑥登山計画書の事前提出。⑦活動当日は引率は複数で行い、慎重に行動するなど、さまざまなリスクを念頭に置いて活動すること。⑧情報の共有化のための活動後の報告。⑨生徒の力量向上にむけての指導の強化や、山岳部顧問の指導力向上のため県教委・学校関係団体・山岳協会の連携、外部の専門家を活用を図ること。

高校における山岳部は、自然を相手にするという条件のもと、体力や技術に加えて様々な知識や知見も必要とされるという点において、運動部でありながら文化部的な要素も併せ持ち、全人的な教育にもつながる、特殊な位置にあると言える。

また、その活動は、一般的に、インターハイを目指す競技登山的な側面と「より高く、より困難な山を目指す。」といったアルピニズム的な側面の二面性を持っているが、両者は切り離されたものではなく、「安全な登山」を通して表裏一体の関係にあると見るべきである。競技的な部分がある安全登山への意識の高揚に寄与し、アルピニズム的な挑戦的な登山は安全登山に裏打ちされたものでなければならぬ。

山岳部の生徒は、未成年者であり、技術的にも未熟であることから、顧問は、すべての活動を、保護者の理解を十分得た上で、安全に配慮した中で行わなければならない。さらに、顧問の力量を高めることが重要である。将来の自立した登山者の養成に向けて、山岳協会としても、外部指導者の派遣事業への協力などの点で、今後バックアップが望まれる。

登山に関する条例等について

伊那山の会 唐木 勉

昭和三〇年代に入って登山ブームが起こった。全国各地に山岳会が設立されたり、大学・高校の山岳部も活発に活動、展開されたりした。それらに依って山岳遭難事故も多発し、前途有為の若い山岳会員や大学生が犠牲となり、大きな社会問題となってきた。

国内主要山岳県と言われる長野県・群馬県・富山県では、条例制定に向けて議論がなされた。

〈富山県〉

劔岳を主題に昭和四一年三月二六日(富山県条例第二二二号)富山県登山届出条例を制定施行。

劔岳を特定して特定期間特定のコースに入山する場合は入山前一〇(二〇)日に登山届を提出するというもので、罰則規定はない。

〈群馬県〉

谷川岳周辺で群馬県谷川岳遭難防止条例(群馬県条例第六三号)が昭和四一年一二月

二〇日に制定され、玄関口の土合に登山指導センターを設置。登山者から登山届の提出を求め指導に当たっている。罰則規定あり。

〈長野県〉

広く関係方面からの意見の集約を図って種々議論し検討されたが、兎に角間口が広すぎて収集が極めて困難であるということ、中々結論に至らなかった。長野県山岳協会からもリクレーション登山や健全なスポーツ登山などを「法」で規制することはどうかという意見も出て、議論は益々混乱に陥ってしまった。

そこで長野県が考えだした案は「我が長野県は天下にかなたる教育県であるに依って、教育訓練によって山岳遭難を無くする」というものであった。この発想に基づき長野県教育委員会所管の「長野県山岳総合センター」を大町市に昭和四三年に設立した。以来今日まで約五〇年間、県内はもとより全国各地から参加す

る一般登山者・登山指導者・高校山岳部顧問教師・中学校集団登山引率教師・シルバークル・ジュニア等に対し、それぞれに対応した各コースを設定して教育訓練を実施してきた。

平成一〇(二〇)年代に入って第三次登山ブームが再来し高齢者の山岳遭難事故が多発。そこで「登山届」の提出義務化、必要性という議論が浮上してきた。

そのような潮流の中で以下の動きとなった。

〈岐阜県〉

「岐阜県北アルプス地区及び活火山地区における山岳遭難の防止に関する条例」を平成二六年七月一五日に制定した。

目的(一条)「遭難防止・安否確認・捜索救助活動の迅速化」と登山届という手段の関係が明示されている。罰則(七条) 五万円以下の過料。
〈長野県〉(実に五〇年ぶり)

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん
登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！
初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

Climbing Center ARTWALL

平日 13:00-22:00
土 10:00-22:00
日祝 10:00-20:00

長野市真島町川合 189-1
TEL 026-284-8136
URL <http://artwall.jp>

その他にも、クライミング施設の設計・施工
ホールド販売 etc. お気軽の御相談ください！

「長野県登山安全条例」(平成二七年二月一七日制定)
「登山の安全に関して県及び登山者等の責務等を明らかにする……日本を代表する山岳県に相応しい登山の安全対策を総合的に推進し……本県の観光の振興に寄与すること」とある。長野県は山岳環境改善、登山者は登山届の義務が課せられた。罰則規定なし。

「登山を安全に楽しむために自然環境を整備する」為の条例と位置付けている「自然環境整備」は「登山道整備」と読み替えられると思う。「登山道」は日本道路法規上の道路(市町村道、県道、国道)と異なってその管理責任や管理義務者の所在が不明確であるが、「登山道整備」に長野県が関わってくるといふことになれば、管理責任もある程度明確になってくるのではないかとと思われる。

第30回長山協キャンプ in 小川山

恒例の長山協キャンプを小川山で九月三〇日〜一〇月一日に行いました。

山という同じ趣味を持つ協会会員同士がここ小川山に集まり、情報交換や技術のレベル向上に繋げてもらうのがこのキャンプの目的で、遭難対策委員会と共催し、更新時講習も兼ねています。指導員は四年に一回更新時講習を受けないと資格が流れてしまいます。今年度は協会員中心に三三名が参加しました。



夜は焚火を囲んでの大宴会。恒例のトン汁を食べながら、

燃え上がる焚火を囲み、夜の更けるのも忘れ、多くの仲間と楽しい交流会ができました。また多くの差し入れをいただき、ありがとうございます。

翌日は懸垂下降時のバックアップ方法について全体で協議をし、意見交換をしました。

その後、初心者対象班(二名)はロープワーク・確保方法について初心者に合ったレベルで技術指導し、日頃感じている疑問点を解決していました。また、次年度指導員資格取得希望者班(六名)は熱心に指導法等を学び、上級者を対象としたトラブル時の危急時対策研修班(九名)はピレイヤーの自己脱出について実践しながらお互いに意見交換し、熱の入った研修会になりました。

今年も中身の濃い小川山キャンプができたことに、長野県山岳協会の関係者ならびに参加された皆様に指導委員会を代表して感謝申し上げます。

指導委員長

中村和義



小川山キャンプに参加して

今回の小川山キャンプは、晴天に恵まれた九月三〇日〜一〇月一日の土日に開催され、参加者の受講レベルに応じて、初級者用の初心者講習、指導員受験者向けの検定会事前研修、レスキュー技術を学ぶ危急時対策研修の三コースに分けて行われ、私は来年度に再受験予定なので、検定会事前研修に参加させていただきました。還暦を過ぎて物覚えが悪いう上に忘れっぽい私にとっては、不得意科目を徹底的に指導していただけるチャンスです。今回、歩行をはじめフックアップ付き懸垂下降などの反復練習によって、苦手な技術の改善を集中的に指導してもらいました。

日程が県内の山岳や陸上競

技関係のイベントなどと重なったことから、小川山キャンプの参加者が少なくなり、山岳会から一名だけ出席する「お一人様」が数人いて、私もその一人でした。のんきな私も参加前夜にはちょっとさびしい感じがしていましたが、いつもお世話になってる講師や受講者の仲間たちと合流して食事の支度を始めたら、

再会を楽しむことができました。また、晩御飯の準備やたき火や焼き芋を手伝いながら楽しそうに遊んでいる元気な子供たちを見ていたら、山は

もっと自由に自然に楽しんでいるんじゃないのかなと感じました。

昨年の検定でおちた時には、呑気な私も落胆して心が折れそうでしたが、今回、親身に指導していただいたおかげで元氣一杯になりました。初心を忘れずに頑張ります。ありがとうございます。

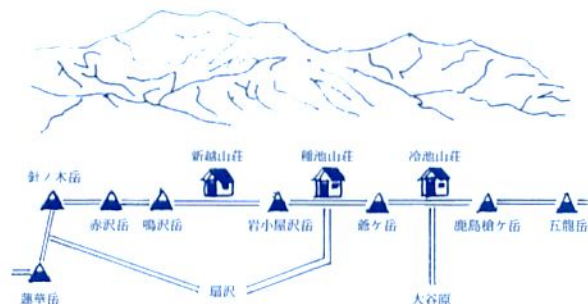
悩んでいる方、一人の方、長山協キャンプと一緒にやってみませんか。きっと解決策が見つかりますから。

マウントブリー | 島田義信

— 中部山岳国立公園 — 北アルプス

爺ヶ岳 (2669m) & 鹿島槍ヶ岳 (2889m)

2004年夏 冷池山荘全面リニューアルオープン!



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平借馬5328 柏原正泰
TEL 0261-22-1263

第20回JOCジュニアオリンピックカップ大会報告

毎夏行われるジュニア世代

最大の大会が今年も八月二日〜四日、富山県南砺市桜ヶ池クライミングセンターで開催され、男女合わせて二〇〇名を超えるユース世代(小六〜大学一年)のクライマーたちが北陸に集った。

大会種目はリードで、男女ごとにジュニア、ユースA・B・Cの計八つのカテゴリーに分かれ、予選二本を登って、上位三分の一程度が最終日の決勝に進出する。今年、長野県からは代表選考を経て中学二年生の女子二名が参加した。二人とも決勝進出には届かな



中嶋 涼

かったが、今後の飛躍が期待できる急成長の登りを見せてくれた。

予選一日目、急成長の筆頭、中嶋涼選手の本日はD壁。下部垂壁のハリボテを巧みに処理し、順調に高度を稼ぐ。一一〇度の傾斜がある中間部

では薄いカチで消耗した腕をレストで回復させ、伸びのあるムーブで正確に手を伸ばす。上部に近づき、かかりの悪いホールドをこなし、保持力も限界を迎えつつあるように見えた。応援に来た中嶋岳志コーチの激が飛び、厳しいバートを一気に駆け上がる。最後に素晴らしい粘り強さを見せて手数を稼ぎ、高度三五十まで達した。予選二日目のB壁では高度二四。二本の合計で予選成績は女子ユースC二一

位となった。

予選二日目、小沼紗良選手の二本目はB壁。前年の大会でフォールした際、壁に激突し腰椎横突起を骨折した因縁の壁。今回は壁のパターンに足も乗り、中間部までは力強いムーブで順調に手を伸ばす。一三〇度の強傾斜に入り、立体的なムーブのパートで力尽きフォールした。到達高度は二七であったが、これまでの経験を生かし、初めて強傾斜まで踏み込むことができた。予選初日のD壁は高度二四で、予選成績は女子ユースB三〇位であった。

JOC大会県代表選考については、長野県では今年から春の全国ユース選手権大会の成績を基に選考することになった。ユース選手権には男女合わせて五名の選手が参戦するなど、県内でも積極的に大会にチャレンジし、実力を磨くジュニア、ユース世代が出てきている。彼らの意欲の受け皿となる、ジュニア育成の体制作りが急務と思われる。

GDM 小沼拓也



http://www.nishiitoya.com/ E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市上高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬〜4月中旬)

〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

二〇一七年 ジュニア登山教室報告

ジュニア委員会 傘 木 靖

今年度計画した「ジュニア登山教室」は全部で四回。

残念ながら、一回目のクラ

イミング教室は雨のため中止。

申し込みをされた二〇名の皆さん、ぜひまた来年申し込んでください。

二回目の「湯保」は最高の

天気にも恵まれましたが、三回

目の「蓼科山」と四回目の

「守屋山」は雨天ということ

で、予定が変更になってしま

いました。三回目は、「蓼科

山」の代わりに「双子山」に

登りました。

尚、二回〜四回の「ジュニ

ア登山教室」には、白馬高等

学校国際観光科の生徒八名が

「山岳実習」の一環として教

室に参加しました。登山教室

に参加した子どもたちにとっ

ては、楽しいお兄さんがいた

ことで、楽しい思い出がいっ

ぱいっくれたようです。

各登山教室の様子はどうぞだ

ったのでしょうか。ジュニア

委員と、白馬高校生に聞いて

みました。

※第二回ジュニア登山教室

in 高瀬渓谷湯保

10月8日(日)

小学生4名参加

前日の雨に影響されることなく、晴天の下、湯保の噴湯丘近くまで行くことが出来ました。

車と歩きで目的地に向かいます。歩きになった時は、道

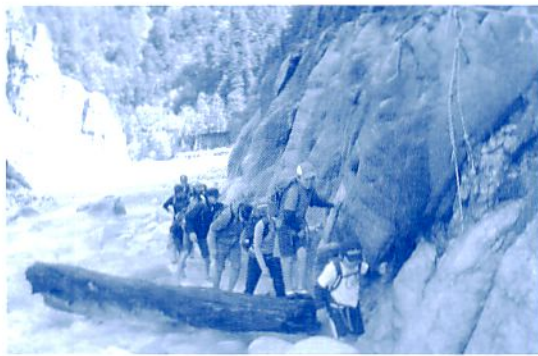
も細く、路肩が崩れている所

もあるけれど、子どもたちは

危なげなくさっさと歩いて元

気でした。

噴湯丘近くの足湯体験に行



く途中の吊り橋やロープのある岩、川を歩くのも我先にと

いう気持ちで、みんな目的地

に向かいました。

川から温泉が湧き出ている、

温泉卵を作っている間、水や

お湯、熱湯と、川の中でのい

ろんな熱さを体験し、非日常

の世界を満喫しました。出来

上がった温泉卵の味は格別で

した。

小学生と高校生との交流は

思うようにできなかったよう

ですが、各人楽しんでいる様

子でした。今回は小学生四人

の参加でしたが、大勢の参加

者がいた時の課題もあるかな

と思いました。

晴嵐荘さんからは、珍しい

しょうがジュースとじゃがい

も餅をいただきました。あり

がとうございました。

伊那山の会 ジュニア委員

斎藤 純子

※第三回ジュニア登山教室

in 望月

10月14日(土)・15日(日)

小学生8名参加

今回の登山教室は、秋晴れの紅葉の中……と言えれば良かったのですが、生憎の天気

山を中止し、一日目に双子山に登ることになりました。望月少年自然の家に集合後、すぐに車に乗って大河原峠へ。しばらく真っ白な霧の中でしたが、標高が上がると青空が「カモシカがいた!」「紅葉してる!」子ども達の声も明るくなり、期待を込めて大河原峠で車から降りると、強風で寒い! 双子山山頂までは子どもの足で三〇分程のルートですが、水溜まりになっていたり、浮き石があったりと、少しいへん。寒さにも負けずにみんな元気に山頂に着きました。



一瞬展望を望めましたが、すぐにガスの中に。しかし、どんな時でもおやつを食べる時間は削れません。下山後は自然の家に戻り、食器や調理道具をお借りして野外炊事場へ。今回は自然の家の薪を使用せず、現地で拾い集めて火をおこしました。湿った木に苦戦しつつ、その間に野菜を切ったりお米を洗ったりの下拵え。参加した女の子のアドバイスで、とても美味しいカレーができました。デザートに焼き栗を作りましたが、網の上から跳ねて飛んでくる栗がまさに猿蟹合戦で、ハラハラしました。二日目は、予報通り土砂降り。自然の家の設備をお借りして、木の板で名札作りをしました。電熱ペンで描いた後に色鉛筆やカラーペンで着色したりして、皆の個性が光る名札が出来上がりました。片付けの後にはチーム対抗でボウリング。高校生を筆頭にピンをどう置いたら相手チームが倒せないか、沢山倒すには何処から投げたら良いのかと作戦をたてたりして、いつの間にか延長戦になり、真剣勝負に。最後はなんと同点で終わり、良い戦いでした! 他にも柔らかなボールでド

ツチボール、おいかけっこ、竹馬、フラフープ、ブロック、オルガンやピアノ、囲碁や将棋まで……。新しい遊びも考えて遊んでいました。皆の笑顔にホッとしつつ、私自身も楽しい時間を過ごさせてもらいました。

今回、火を見慣れない子もいて、少し驚きました。好奇心一杯で終始火種をいじって消えてしまったり、焼き石にそのまま触れようとしたり、火の粉が虫の羽を焼いてしまいい動けなくなっているのを見ついたり、楽しい時間と共に、普段の生活とは違う貴重な体験が出来たのだと思います。

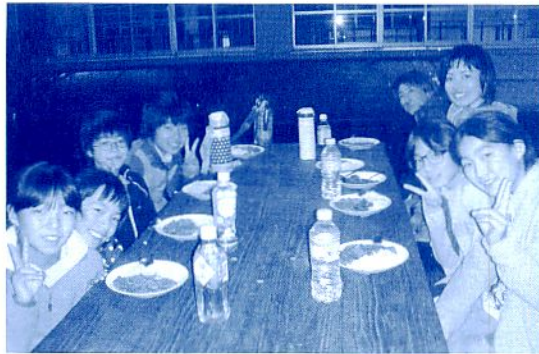
松本岳友会ライフ&マウント
ジュニア委員

祢津 唯

※第四回ジュニア登山教室 in 高遠

10月21日(土)・22日(日)
小学生8名参加

「わくわくチャレンジ教室」に山岳実習として参加して思ったことは、今までに子ども達とふれあう時間が全くなかったので慣れなかったのですが、楽しかったということ



す。また、台風が近づいてきていて登山は出来なかったのですが、二日間しっかりと取り組めるか、自分の中でも心配でしようがなかったです。しかし、スタッフの方々からも話を聞いたり、子ども達と一緒に遊べたりして、そんなに心配せずに済んだのかなと思えました。

一日目のオリエンテーリングでやった建物内で出来るクイズを一緒に見ていたのですが、自分でもわからない問題があったので、もっと長野の事を知る必要があるのかなと思えました。

次に、野外炊飯の夕食に作ったカレーで、火を焚きつけ

る時や野菜を切る時など、しっかりと子ども達のサポートが出来たのかなと思いましたが、一緒に作ったカレーはとても美味しく出来たと思います。

二日目には登山が出来なかったで、室内で出来る「すべラップ」というクラフト作りをしました。最初は「すべラップ」と言われても何のことかさっぱり分かりませんでした。ですが、木のキーホルダーと言われてわかりました。しかし、なぜ「すべラップ」と言うのかはわかりませんでしたでしたが、自分が作ったとしては結構でき良かったと思います。それに、子ども達の刃物の使い方が怖かったのですが、しっかりと切り方を危なくないように教えられたと思います。

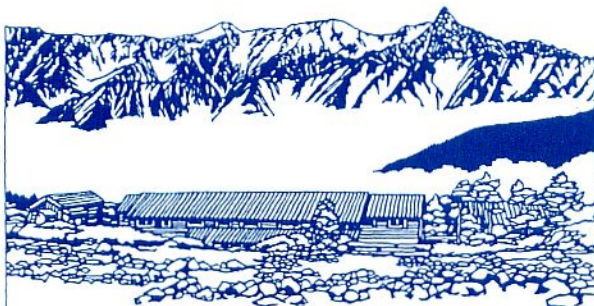
最後になりますが、慣れないところで山岳実習をして良い経験にもなったし、良い思い出になったので良かったです。

二日間ありがとうございました。

白馬高校 二年

牧野 樹

槍・穂高に乾杯



日本百名山 **常念小屋** Mt. Jōnen 2,857m
JAPAN ALPS

松本事務所/松本市沢村1-11-18 〒390 0877 TEL0263-33-9458
山のおり進呈 (送料不要) 山小屋直通 TEL090-1430-3328

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



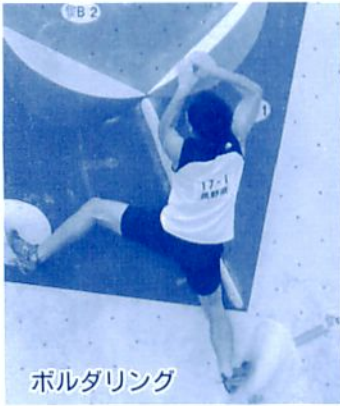
山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央2丁目7の14
TEL & FAX 0263-33-3633
営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)
定休日: 水曜日

ニニセ 笑顔つなぐえひめ国体報告

※ 国体委員長 松田 大

今年の国体は、「君は風いしづちを駆け 瀬戸に舞え」のサブタイトルの元に、愛媛県西条市で開催されました。二〇二〇年東京オリンピックの開催種目にスポーツクライミングが加わり、注目も集まっている中での開催でした。東京オリンピックの会場等は有明での仮設と発表されていますが、詳細はこれからです。



ボルダリング



リード

今年の国体は、「君は風いしづちを駆け 瀬戸に舞え」のサブタイトルの元に、愛媛県西条市で開催されました。二〇二〇年東京オリンピックの開催種目にスポーツクライミングが加わり、注目も集まっている中での開催でした。東京オリンピックの会場等は有明での仮設と発表されていますが、詳細はこれからです。

今年の国体は、「君は風いしづちを駆け 瀬戸に舞え」のサブタイトルの元に、愛媛県西条市で開催されました。二〇二〇年東京オリンピックの開催種目にスポーツクライミングが加わり、注目も集まっている中での開催でした。東京オリンピックの会場等は有明での仮設と発表されていますが、詳細はこれからです。

北信越五県の成績は、成年男子はリードでは長野県は三位でしたが、西脇が個人ではトップの順位でした。ボルダリングは長野県が最上位で、個人成績も一、二位でした。一方、成年女子の福井県はリード、ボルダリングとも一位の完全優勝、少年男子の新潟県は今年も両種目とも入賞でした。少年女子の新潟、富山の両チームはもう少しで予選突破できる頑張りでした。長野県クライミングチームも、成年男子はそれなりに選手層も厚く、県大会では熾烈な代表権争いを展開しています。成年女子、少年男女とも、クライミング競技がオリンピック種目に加わったこともあり、人気は益々高まると思われまので、さらなる飛躍を期待しています。

成年男子西脇選手、少年男子丹羽選手の感想です。

成年男子 西脇匠一

一月一日、三日に愛媛県西条市で開催された国民体育大会山岳競技へ出場しました。昨年度の雪辱を果たすべく望んだ長野県クライミング大会

では三位に入賞し、上位の方の国体出場辞退により、代表として本国体へ出場する事ができました。

成年男子としては今回が二回目の国体ですが、今まで一度も入賞をした事がなく、今年度こそは入賞を目指すという目標を立てました。国体当日までは相手と共にジム遠征をし、国体を想定した練習を行ったり、苦手意識が強いリードをホームジムでのトレーニングをはじめたり、リード壁があるジムへの遠征、岩場への遠征をしたりと、少しでも苦手意識を払拭できるように意識し練習を行いました。

迎えた一月一日、この日はボルダリング競技で、リードと比べると日々の練習量が多いボルダリングは相手も自分も共に得意とする種目であり決勝進出への気持ちは非常に強かったです。競技順は四三番と遅かったため入念にアップをし、高鳴る鼓動を抑えながら出番待ちました。全課題は四課題で、一人二完登以上が目標でしたが、結果は一人一完登で県としては二完登という結果でした。四完登以上が決勝ラインだったので、

最低でも一人もう一課題の完登は必要というものでした。

翌日一〇日二日はリード競技で、この日も競技順は四〇番と遅かったためこの日も入念にアップをする事とし、来たる順番を待ちました。長野県の番となり登り始めると、幸いにもオプザベーションの際に悪いと予想していたホルドはどれも持ちが良く、順調に高度を稼ぐ事ができました。しかし、壁中間部でのクリップポイントを見失い、その焦りから腕が非常に張ってしまい、そこから数手出しフオールしました。

結果として、ボルダーは二一位、リードは三一位でした。結果自体は決していいものではありませんでしたが、ボルダーでは登れなかった他の課題も含め、ムーブさえ気付けば決して登ることのできない難しさではないことや、ムーブ解読や相手との競技中のコミュニケーションの重要性の再確認ができました。一方、リードでは苦手意識が非常に強かったにも関わらず、自身の目標としていた手数よりもさらに手数を伸ばせたことにより手応えを感じる事ができ

ました。ボルダー同様、各所のムーブの精度をより高める事が手数を伸ばす鍵ではないかと考えます。

今大会での気づき、反省を生かし、次年度の大会も長野県代表として選出され、本国体入賞を目指したいと思えます。大会出場につき、相方、監督、また長野県山岳協会の方々への感謝の気持ちをこの場をお借りして言わせていただきますと共に、次年度大会へ向け、さらにレベルアップを目指していきます。

少年男子 丹羽 優希

一〇月に開催された愛媛国体の山岳競技に、少年男子の代表として参加させていただきました。

一日目のリード競技は不甲斐ない結果に終わってしまいました。二日目のボルダリング競技は一〇位と、決勝まであと一歩という順位でした。二年前に出場させていただいた和歌山国体の時と同じく、両種目とも決勝進出は叶いませんでしたが、決して手の届かないものではないということを実感しました。またリベンジしたいと思います。あり

がとうございました。

国体カンパのお礼

国体委員長

松田 大

今年も下記の団体、会員の皆様方から、総額一七万八千円という過分なるカンパを頂きました。

合宿費等、選手の個人負担を極力低減するように、有効に活用させて頂きます。また、選手団は皆様方の支援に感謝し、より一層の高みを目指しました。

ご支援を心から感謝申し上げます。

【山岳会等】

- アートウォールクラブ
- 飯田山岳会 伊那山の会
- 岡谷山稜会 高体連登山部
- （術）アート・モリ

【個人】

- 浅野 功治 伊澤 則昭
- 大西 浩 唐木 眞澄
- 小林 貞幸 佐伯 和人
- 佐野 隆司 中島 俊弥
- 西田 均 藤森 幸広
- 松田 大 三沢 悦郎
- 宮崎 加奈代

(敬称略・五十音順)

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館



平成10年安房峠中腹に移転。

夏は焼岳登山、冬は上高地の

スノートレッキングの基地として

満喫して下さい。

スノーシュー・XCスキーレンタル有



〒390-1516

長野県松本市安曇中の湯

TEL 0263-95-2407

FAX 0263-95-2514

長野県山岳協会業務短信

- 【9月】 ☆9～11日 日山協自然保護委員総会 (白山)
- ☆11日 指導委員会常任委員会③
- ☆13日 伊那支部幹事会③
- ☆13日 中信支部幹事会④
- ☆15日～16日 高体連・中信支部新人大会
- ☆24日 諏訪支部・八ヶ岳清掃登山 (36名参加)
- ☆30日～10月1日 セルフレスキュー技術研修会 (小川山・34名参加)
- 【10月】 ☆1日～3日 国民体育大会 (愛媛)
- ☆6日～7日 北信地区新人大会
- ☆7日 第1回ジュニア登山教室 (大町人工岩場)・雨天中止
- ☆8日 第2回ジュニア登山教室 (湯俣・4名参加)
- ☆14日～15日 第3回ジュニア登山教室 (望月少年自然の家・8名参加)
- ☆15日 諏訪支部クライミング交流会
- ☆17日 第5回理事会
- ☆18日 中信支部交流会 (8名参加)
- ☆21日～22日 第4回ジュニア登山教室 (高遠青少年自然の家・8名参加)
- ☆21日～22日 日山協自然保護委員交流会 (奥多摩)
- ☆28日～29日 伊那支部・秋山交流会
- 【11月】 ☆4日～6日 全日本登山大会 (鳥根)
- ☆15日 伊那支部幹事会④

☆25日～26日 北信越五県連絡協議会 (唐木会長・松田・杉田)

- 【12月】 ☆7日 諏訪支部幹事会④
- ☆10日 やまなみ227号発行

今後の予定

- 【12月】 ☆4日 第4回指導員常任委員会
- ☆13日 中信支部幹事会⑤
- ☆16日～17日 伊那支部・雪上訓練
- ☆19日 第5回理事会
- ☆23日～24日 全国高校選抜クライミング大会 (埼玉)
- 【1月】 ☆13日 諏訪支部新年会
- ☆13日 日山協顧問・参事会
- ☆18日 東北信支部幹事会④
- ☆20日～21日 ウィンターミーティング
- ☆27日～28日 指導者研修会 (冬山)
- 【2月】 ☆4日 山のセミナー
- ☆8日 諏訪支部幹事会⑤
- ☆11日 日山協・全国理事長会議
- ☆18日 伊那支部・冬山交流会
- ☆20日 第6回理事会
- ☆24日 指導委員総会
- 【3月】 ☆3日～4日 東北信支部・雪山交流会
- ☆6日 伊那支部・定期総会
- ☆10日 諏訪支部・定期総会
- ☆10日 やまなみ228号発行



槍とともに90年

槍ヶ岳肩 **槍ヶ岳山荘** 南 岳 **南岳小屋**
 直通 090-2641-1911 直通 090-4524-9448

槍 沢 **槍沢ロッジ** アルプス銀座 **大天井ヒュッテ**
 直通 0263-95-2626 直通 090-1401-7884

双葉印刷(有)

山と山は相隣りて美し
山と山は相隣りて美し

〒390-0807 松本市城東二一ニ一六
 TEL (0263) 3212263
 FAX (0263) 3617128

お問合せは…☎390-0813 松本市埋橋1丁目7の2 槍ヶ岳山荘事務所 TEL(0263)35-7200・FAX 35-0637

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手配に、多くの方々のご支持をいただいております。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させていただきます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- ・メジャーエクスペディション（ネパール政府許可峰と中国への登山隊） 297隊（2011年末現在）
- ・ライトエクスペディション（ネパール山岳協会許可峰） 354隊（2011年末現在）

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: +977-1-4416226, 4411437 Fax: +977-1-4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) http://www.cosmotrektravel.com



<http://www.nmaj.org> がリニューアルされました。
協会員の投稿を募集しています。

楽しい登山の写真とコメント、登山に関わるローカル情報等々の投稿で、充実したホームページを創り上げて行きたいと考えます。投稿方法はメールでお問い合わせください。なお、ホームページの全体構成を考慮したうえで掲載を決めますのでご了承ください。

アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は
下記ホームページ、メールまたは問い合わせ先まで
ご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

HP www.alpine-tour.com

✉ info@alpine-tour.com

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)

一般社団法人 日本旅行業協会 正会員 旅行業公正取引協議会会員 ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海ビル4階) ☎03(3503)1911

大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06(6444)3033

名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2(第3千禧ビル3階) ☎052(581)3211

福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092(715)1557

総合旅行業務取扱管理者 亀田広明(東京)・大島義広(大阪)・中川元宏(名古屋)・渡部秀樹(福岡)

ネパール通信



ネパール山岳協会顧問 (山岳博物館担当) 大津 昭宣

ヒマラヤ登山と PPPC の話

PPPC とはヒマラヤ登山に関する諸問題を検討し政府に提言する官民一体となった組織です。正式には Peak Profile Preparation Committee といいます。

通常日本ではヒマラヤ登山に関する諸問題は観光省の扱いになると考えておられる方が多いと思いますが、実際には観光省は役人の組織であり、登山等の経験者がいない為、登山を遂行するにあたり当面する諸問題の解決を経験者や知識人利害関係者で組織する委員会に事業委託し、その提言で業務を遂行していることが多いのです。

委員会は現在13名のサブ・コミTEE・メンバー、6名のアディショナル・メンバー、7名の事務局員より成り立っていますが、常に決まった人数ではなく、実務はサブ・コミテが取りまとめをしています。

委員会は Mountain Tourism の観点からヒマラヤ登山、山岳地方の観光開発まで幅広い提言をしていますが、登山者に興味深いのは未解禁の山々の Open かと思います。前回2013年に104座オープンした際には提言書の作成に3年を要しました。

今年度も6月に9座オープンする要請書を観光省に送ったばかりですが、未解禁峰の解禁には多くの法律が付帯する為、閣議決定事項となっており、決定までにかかり時間を要します。

2017年・2018年の委員会のメンバーは測量局、国軍、警察本部、内閣府、内務省、司法省、TAAN (Trekking Association of Nepal トレッキング協会)、NMA (ネパール山岳協会)、観光局および西ネパール地区代表等から成り立っており、委員長は NMA の会長が代行しています。

したがって、現在解禁されている山は観光省が単独で登山を許可することができますが、未解禁の山については PPPC からの要請が必要となり、閣議決定の後、観光省に登山許可証発行の指示が出ます。

ネパールでは組織とその権限が簡単に変わることが多い為、PPPC もいつまで存続するのか誰も分かりません。興味のある方は常時注意深く見守る必要があります。

松本にあります。 登山用品専門店。



オンラインショップ24hrオープン!
こだわりのアイテムと充実の品ぞろえをネットから!

カモシカ 通販



カモシカスポーツ

<http://www.kamoshika.jp/>

- 山の店・本店 TEL 03-3232-1121 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-28-6・2F
 - 山の店・横浜店 TEL 045-440-0711 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-32横浜東口・ウエストビル1F
 - 山の店・松本店 TEL 0263-48-2424 〒390-1242 長野県松本市和田4478-1
- OPEN 11:00 (松本店のみ 10:30) CLOSE 20:00 (月~金) / 19:30 (土日祝)

山の店・松本店 松本駅から約6km



電車でお越しの際は、上高地線「新村」駅でお乗車をいただければ、送迎いたします

11月17日(金) ~ 12月30日(土)
※CLOSE 17:00

冬の
フェア **10% OFF!**
詳細はお問い合わせください

スタッフ・アルバイト募集中! あなたの山の経験が仕事に活きます。
★詳しくはホームページをご覧ください。

12/31(日)~1/3(水)は休業致します。12/30(土)と、1/4(木)は17:00で閉店となります。